

平成19年8月30日

(照会先)

社会保険庁運営部医療保険課

課長補佐 山崎 (内線 3602)

健康指導係 米田 (内線 3609)

電話 (代表) 03-5253-1111

(直通) 03-3595-2797

ターンアラウンドFDの被保険者情報の収録誤りによる誤送付について

1 事務処理誤りの概要

健康保険・厚生年金の適用関係の手続きについては、磁気媒体（FD）での届書の提出を促進するため、FDによる提出を希望する事業主に対して、紙の届書様式の送付に代えて、被保険者情報を収録したFDを事業主に送付している。（以下「ターンアラウンドFD」という。）

このターンアラウンドFDの収録業務については、外注化により実施しているが、千葉県の15事業所（被保険者20,487名分）、岐阜県の2事業所（被保険者15名分）について、受託事業者が誤って他の事業所の被保険者情報を収録したため、異なる内容の情報が誤送付される事務処理誤りが発生した。

2 発生した原因

受託事業者の担当者が収録作業中に、収録データの事業所名が当該FDのラベルに記載された事業所名と異なることに気付き、上書き訂正を行ったが、一部のFDデータが訂正されなかったことによる。なお、当該担当者は、管理責任者へ報告せずに十分な検証確認も行われないうまま作業を継続してしまった。

○ 受託事業者 株式会社ヴォーグ 東京都千代田区（本社）

3 誤収録FDの回収等

- (1) 誤送付した事業所分のターンアラウンドFDを回収し、被保険者情報を正しく収録したFDを再送付した。
- (2) FDの被保険者情報は、暗号化しているが、不十分な点があったため、1事業所の被保険者60名分について、他の事業所の担当者にFDの収録内容を閲覧されることとなった。

4 今後の対応

ターンアラウンドFDの暗号化について、情報漏洩の事故防止を強化するとともに、社会保険庁の委託検査の徹底及び受託事業者におけるチェック機能の強化と管理体制の徹底を図り、再発防止を図ることとする。